

海響 ドリーム + 今村

2025

攻 徹
略 底

RACE OF SHIMONOSEKI

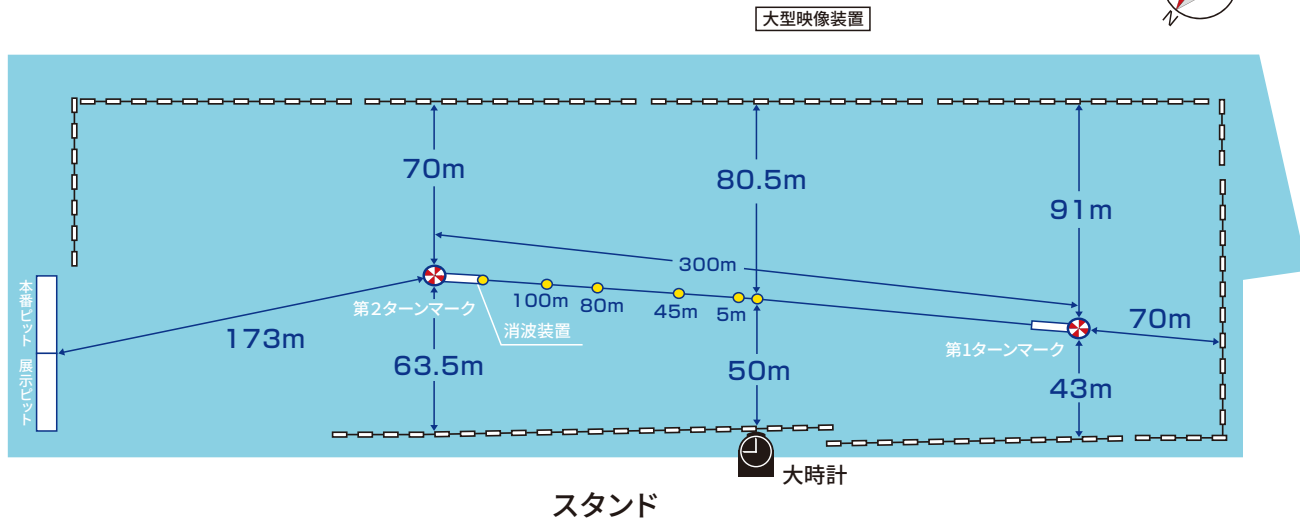
Pick Up ▼

1. 大逆転の一撃は1 1Rに出る!?
2. 企画レース「シーモ戦」は3着激戦、配当妙味は2絡み
3. 今村豊さんが語る! 地元注目選手紹介



ボートレースの教科書となる水面！

水面図



ボートレース下関の水面特性

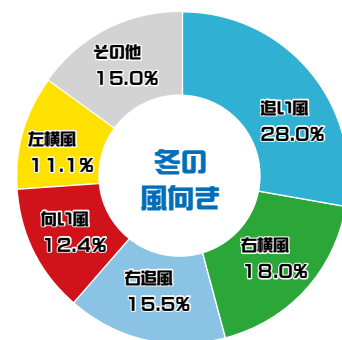
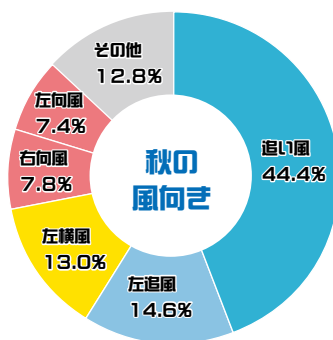
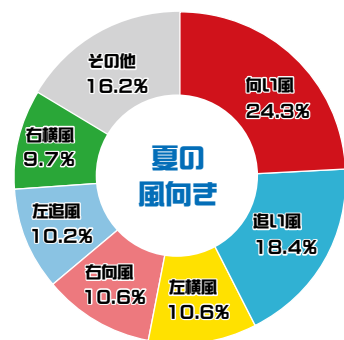
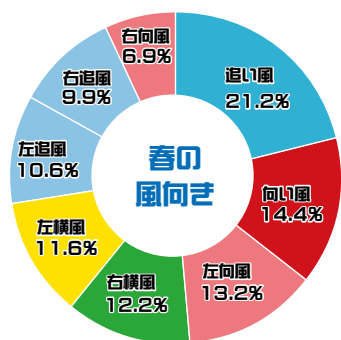
「海水のプール型水面」で、うねりや潮流などの影響は少なく安定性の高いレースコースとなっている。1マークからバックストレッチ側は91mと全国平均よりやや広く、思い切ってターンができるのでボートレースの醍醐味でもあるスピード感を味わうことができる。また、ピットから2マークまでの距離が173mと全国で2番目に長くなっている。そのため、ピット離れの良し悪しでコースが入れ替わりやすいことを覚えておきたい。

スタートが同体ならば1コースが断然有利で、2コースは差し追走で、センターコースは握って回るといったボートレースの教科書的な展開になりやすい。しかし、舟券攻略の面で見るとコース別で特徴がでているので詳しく紐解いてみたい。

四季の風向き傾向 ～スタンド側からの風が基本だが～

風は北西方向のスタンド側から吹くことが多く比較的穏やか。ただ、日没前後を境に風向きが変わることがあるので注意が必要だ。また、令和4年度版の下関環境白書には、「冬期において

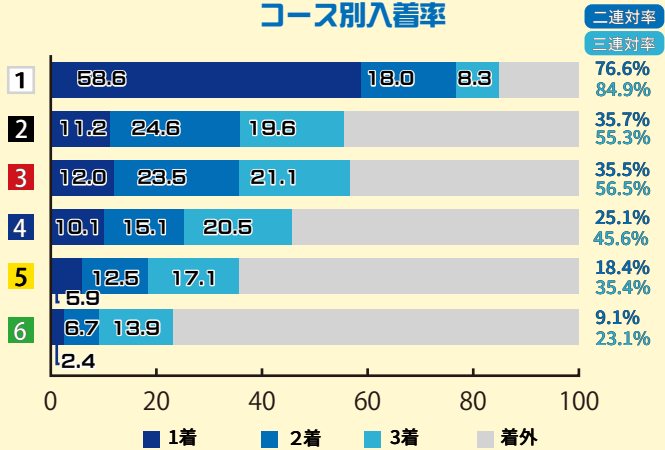
は、北西からの季節風が強く」と記載がされている。スタート展示などで気象状況をしっかりと確認しておきたい。なお、季節別の風向きの傾向は以下の通り。



※ 集計期間: 春 2024年3月～5月/夏 2024年6月～8月/秋 2024年9月～11月/冬 2023年12月～2024年2月

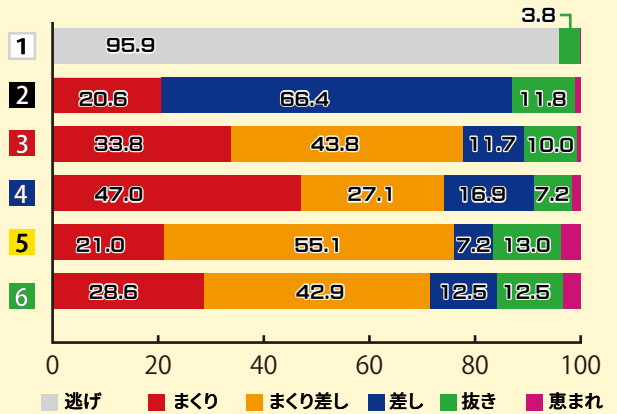
コース別入着率&決まり手の割合

コース別入着率



※ 集計期間：2023年12月1日～2024年11月末

コース別決まり手出現割合



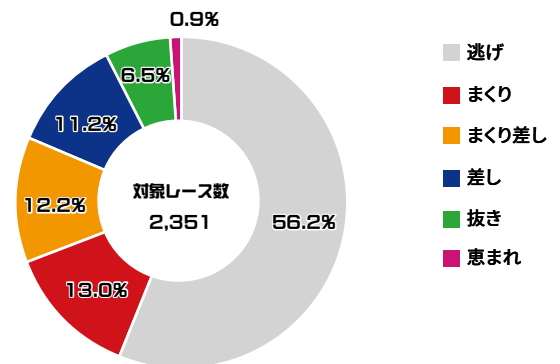
※ 集計期間：2023年12月1日～2024年11月末

舟券作戦のポイント…2～4コースは全国平均と違う

- ✓ 2コースは勝ちにくく残りにくい
- ✓ 3コースの3連対率が高く残りやすい
- ✓ 4コースは江戸川の次に残りにくい

一着決まり手割合

※ 集計期間：2023年12月1日～2024年11月末



1コース 全国有数のイン水面

クセのない水面、ナイター開催ということもあって、インを苦しめる要素は少ない。しっかりスタートを行けば逃げ切れる。3連対率は全国4位で、舟券にしっかり絡んでくる。

2コース トップクラスに勝ちにくい

インコースのミスを突くのが2コースの典型的な戦い方だが、ミスが起こりにくいため厳しい戦いになる。1着率は全国ワースト3位で、直まくりが全国で一番出にくい。3連対率も全国平均より低い。

3コース 2コースよりも活躍

全国平均は内から順に有利なのだが、下関3コースは2コースよりも数値が良い。まくり差しでの1着が多めである点も全国平均とは違うポイント。3連対率は全国3位で、舟券に絡めやすい。

4コース 連絡み率がやや低い

1着率は全国平均を少し下回る程度で、まくりでの勝ちが多い。3連対率は江戸川に次いでワースト2で、全国平均より約3%低い。着取りの点では2・3コースとの差が大きい。

5コース 全国平均より残りにくい

1着率、2着率、3着率の全てで全国平均より低い数値。決まり手の比率も全国平均と大差なく、抜きでの逆転が多いくらい。

6コース 何故か1着率は全国2位

1着率は平和島(3.8%)に次いで全国2位で、戸田・江戸川・鳴門といったレース場と同水準。まくり差しが多めだが、他の決まり手もまんべんなく出る。3連対率も平均以上あり、軽視は禁物だ。

1コース1着率上位8場

1	☀ 徳山	63.22%
2	🌙 大村	63.09%
3	☀ 芦屋	60.74%
4	🌙 住之江	59.02%
5	尼崎	58.70%
6	常滑	58.64%
7	🌙 下関	58.61%
8	🌙 若松	58.00%

※ 集計期間：2023年12月1日～2024年11月末

1着率・3連対率の全国平均

コース	1着率	3連対率
1	55.0%	81.8%
2	13.8%	57.4%
3	12.6%	54.4%
4	10.9%	48.4%
5	6.1%	37.0%
6	2.0%	22.2%

※ 集計期間：2023年12月1日～2024年11月末

春 イン有利な季節、まくり差し多め

3～5月は風向が安定しない。追い風系が約4割、向かい風系が約3分の1程度吹く。無風は滅多にない。

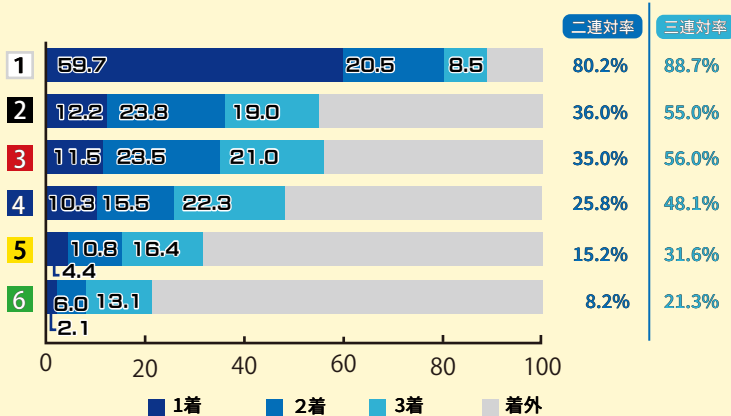
インコースが有利な時期で、3連対率88.7%は全国トップ。よほどの展開でない限り、舟券には絡む。一方で2コースは厳しい時期で、1着率は全国平均より低い。3連対率は全国ワースト2の数値で、全国平均より3%も低い。

センターからのまくり差しが多い。3コースの1着の約半数を占める。4コースでは、まくりより多く決まった。

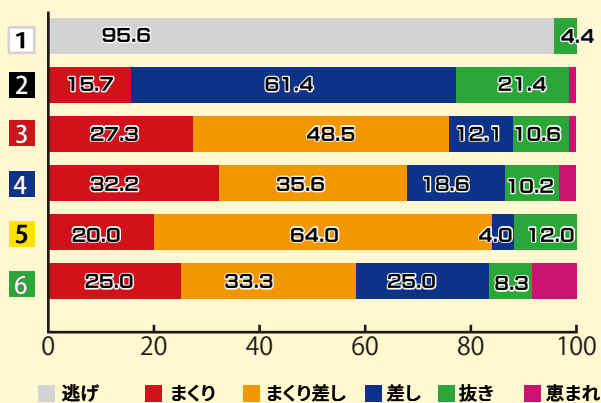
5コースの3連対率が著しく低く全国ワーストで、4コースとの差が大きい。6コースは全国平均を上回る数値だった。

5コースの3連対率が著しく低く全国ワーストで、4コースとの差が大きい。6コースは全国平均を上回る数値だった。

コース別入着率



コース別決まり手出現割合



※ 集計期間: 春 2024年3月～5月

夏 インは他場と同程度の1着率

6～8月も風向は安定しない。追い風も向かい風も同じくらいの割合で吹く。

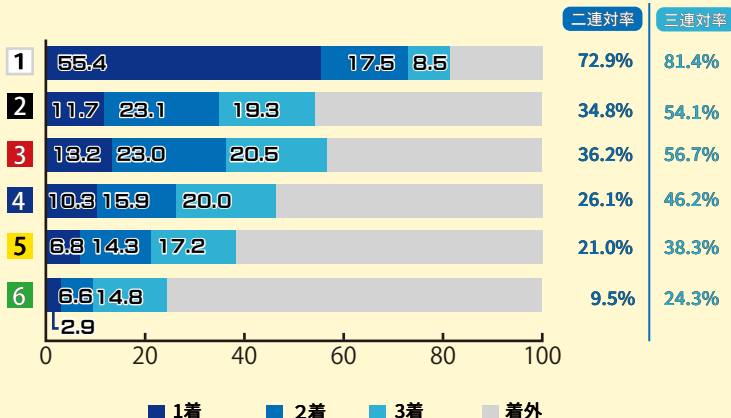
気温が上がる影響で起こしが重くなるため、出足が必要な1・2コースは不利。特に1コースは1着率が全国平均程度まで低下。2コースは春より悪化し、さらに厳しい時期と言える。

内が苦戦する分、3コースが有利。まくり差しでの1着率はトップ、3連対率は全国3位。4コースは3連対率が低く、ナイター場で一番低い。

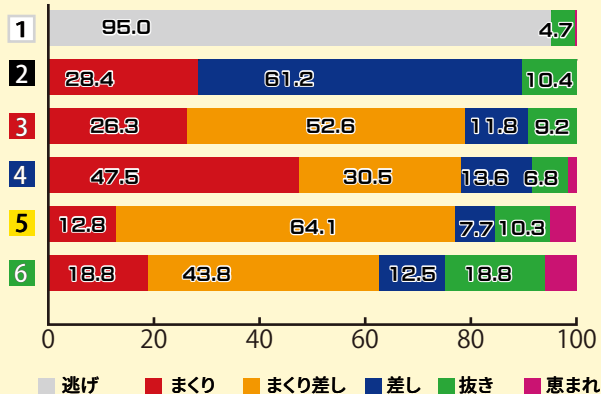
5コースの3連対率が良くなり、2着率は4コースと同水準になる。6コースの3連対率も全国平均を上回り軽視できない。



コース別入着率



コース別決まり手出現割合



※ 集計期間: 夏 2024年6月～8月

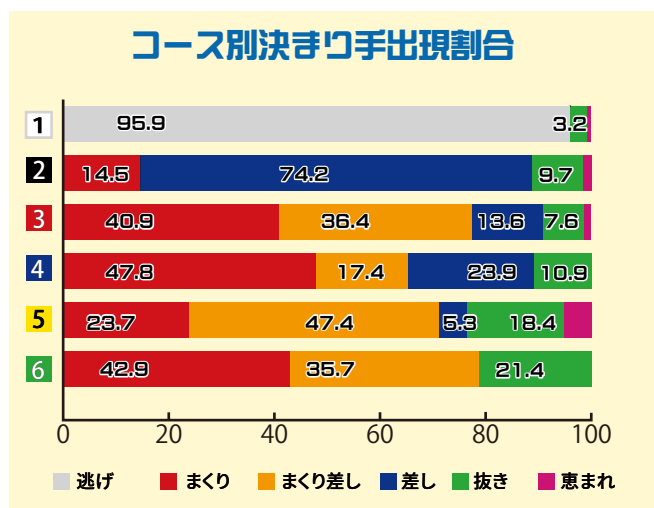
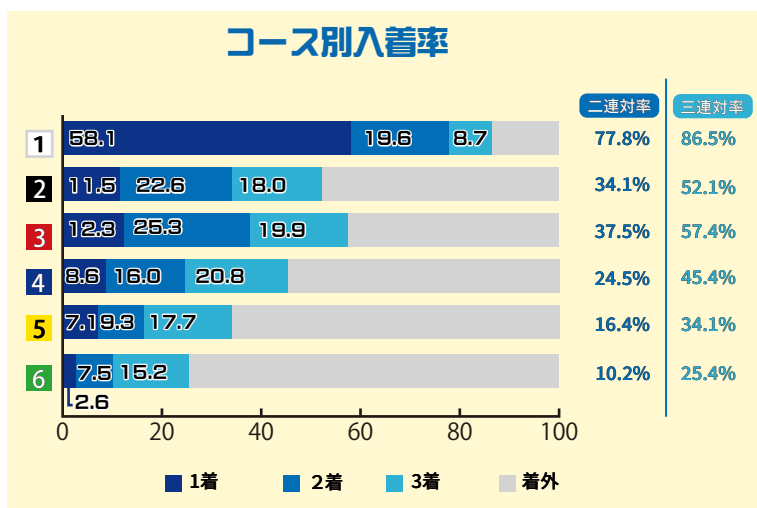
秋 追い風基調、3コースは自在戦

9～11月は追い風基調で、対岸から左横風が吹くこともある。向い風が吹くことは少ない。

1コースの1着率は夏と比べ復調。しかし60%超の場が8つもあったので全体で見れば中の上あたり。2024年は9月以降も猛暑だったので、2コースは苦戦。3連対率は芦屋に次ぐ

全国ワースト2の数値。夏よりは数値が下がるものの3コースが活躍。まくり・まくり差しが同程度決まる。

追い風が多い影響で、スタート一気の4カドまくりが決まりづらい。よって4コース1着率、連動する5コースの1・2着率が低い。それでも6コースは全国平均を上回る数値。



※ 集計期間：秋 2024年9月～11月

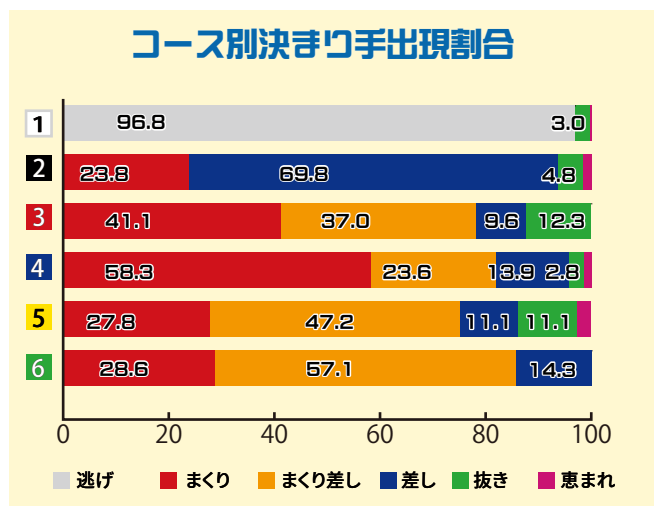
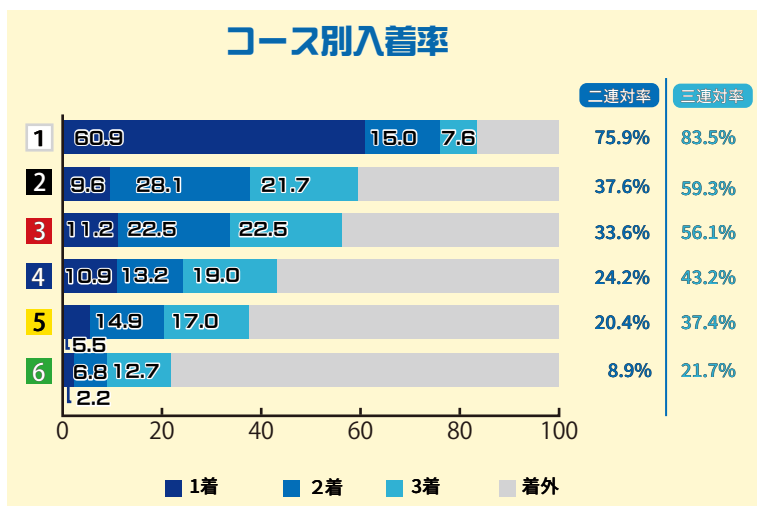
冬 追い風基調、2コースが残る

12～2月も追い風基調だが、秋と違いスタンド側からの右横風も吹く。

気温が下がり起こしが良くなるため、出足が必要な1・2コースが有利。1コース1着率は60.9%で、大村と徳山に次ぐ数値。2コースの3連対率は全国平均以上だが、1着率は若松(8.78%)に次いでワースト2だった。残りやすいが勝ちにくい点

が特徴。3コースの決まり手傾向は秋と似た傾向。3連対率は他の時期と差がない。

追い風が多い影響で、4コースは1着率・3連対率ともに低め。2・3着率は5コースと差がない。6コースの1着率は全国平均以上だが、3連対率は全国平均をわずかに下回る。



※ 集計期間：冬 2023年12月～2024年2月



季節ごとの違いをしっかりと把握してレースの予想に役立てよう！！

POINT

- ✓ 1-2-3の約6割は3桁配当
- ✓ 1-3-56は1-2-56より安い
- ✓ 一発の大きさなら2-5-4、
万舟量産なら5-2-1や4-5=6

3連単の払戻金の分布

全国平均と比べて、下関の3連単払戻金は平均値・中央値ともに低め。本線決着が多めの場と言える。

安い方から4分の1は1,170円。中央値が2,450円なので、本命党は12倍～24倍を4点くらいで仕留めるのが理想。

万舟の出現割合は16.65%で、ほぼ6分の1程度。1日の万舟出現回数を調べたところ、1～3発出ることが多い。レース番号別の万舟出現回数は次のページの表にまとめてあるので参考にされたい。

出現率トップ10…1-23-全、1-4-23

最も出現回数が多かったのはやはり1-2-3。約6割が3桁配当で、平均値の1,154円は当てにならない。10倍あれば高い方だろう。回収率も92.4と高めではあるが、最高値で9,000円が出た影響が大きいので体感はまだ少し低い。

次いで1-3-2、1-3-4、1-2-4と続く。この3つの中央値は12倍近辺なので、上位4点の1-23-234で当たれば購入額の2～3倍になって返ってくる計算になる。

そこに1-23-56や1-4-23あたりを付け足すと当たりやすくなるが、点数が増えてリターンが少なくなる。3コースが残りやすい影響で、1-3-56が1-2-56より安めになっているので要注意。1-4-23は出現率の割に中央値が安いので、レース次第といったところ。

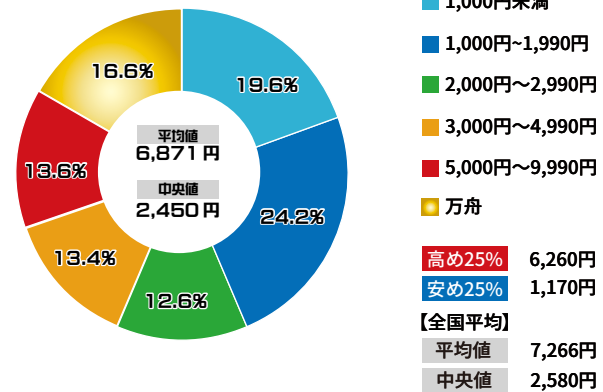
高回収率目トップ10

今回の期間内最強出目は2-5-4。5万舟、2度の10万舟を含む万舟6発で回収率150%オーバーだった。

また、5-2-1が回収率100%超え。期間内最多の万舟10発をマークした。4-5=6はどちらも回数が多かったので、セットで持っておきたい。2-3-1や3-1-2も買えなくはない目のオススメ。

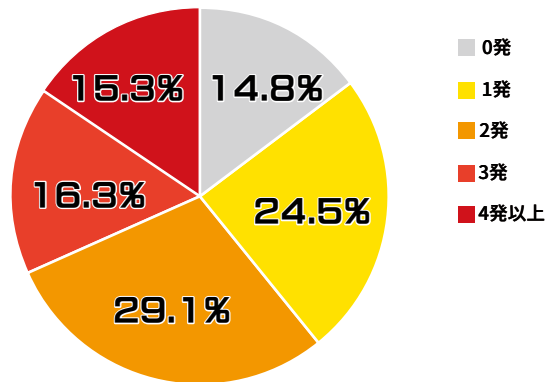
期間内最高額の15万舟を叩き出した6-1-3は前回の冊子でも紹介したパワー目。4-2-1はメンバー次第で特大万舟になる。イン逃げ万舟マニアの方は1-6-4がオススメ。万舟でなくとも高配当が取れるため、他の目よりも安定感がある。

3連単の払戻金の分布



※集計期間：2023年12月1日～2024年11月末

1日の万舟出現回数



※集計期間：2023年12月1日～2024年11月末

▼ 出現率 TOP10

出目	回数	出現率	平均値	中央値	回収率
1 2 3	188	8.0%	¥1,154	¥865	92.4%
1 3 2	140	6.0%	¥1,323	¥1,175	78.9%
1 3 4	131	5.6%	¥1,512	¥1,160	84.4%
1 2 4	103	4.4%	¥1,547	¥1,230	67.8%
1 2 5	81	3.5%	¥2,385	¥1,450	82.3%
1 4 3	81	3.5%	¥1,884	¥1,440	65.0%
1 3 5	77	3.3%	¥1,824	¥1,240	59.8%
1 4 2	76	3.2%	¥1,448	¥1,110	46.9%
1 2 6	71	3.0%	¥2,594	¥1,780	78.4%
1 3 6	62	2.6%	¥1,994	¥1,315	52.6%

※集計期間：2023年12月1日～2024年11月末

▼ 高回収率目 TOP10

出目	回収率	最高額	万舟回数	回数部門	パワー部門
2 5 4	153.7%	¥139,490	6	★★★	★★★★★
4 3 1	136.9%	¥65,020	8	★★★★	★★★
1 6 4	122.7%	¥72,400	7	★★★★	★★
5 2 1	121.8%	¥39,620	10	★★★★★	★★
4 2 1	111.5%	¥104,050	5	★★★	★★★★
6 1 3	110.3%	¥154,260	6	★★★	★★★★
4 6 5	103.0%	¥44,460	7	★★★★	★★
3 1 2	101.3%	¥26,970	5	★★★	★
4 5 6	98.1%	¥48,700	9	★★★★★	★
2 3 1	96.1%	¥30,710	9	★★★★★	★

※集計期間：2023年12月1日～2024年11月末

11Rで大勝負！行くなそこか？

全体的な傾向は「1～4Rは高目が出やすく、5Rあたりから徐々に本線決着の流れ」といった感じ。

通常のナイター開催なら、序盤はまだお昼。B級レーサー中心のメンバー構成で荒れやすい。2・3Rでの3桁配当は珍しいので、積極的に高配当を狙っていききたい。

5Rは一般戦・G3開催で企画レース「シーモ戦」を実施、その影響で安め。7Rの「ふく～る特賞」「ふく～る戦」は、A級レーサーの配置パターンが決まっていない。一般戦・G3開催の8Rは進入固定戦を実施。本線決着が多く、全体的に安い。

9R以降は日も暮れてメンバー構成も良くなり、全体的に安めになる。10Rは本命決着が多く、中央値が最も低い。11Rは中央値が低めだが平均値は高い。安目も高目も出る可能性を秘めたレースと言える。厚張りか、大穴か。大逆転の一撃は11Rに出る…かもしれない。

シーモ戦の傾向と対策

一般戦・G3開催の5Rで実施されるのがシーモ戦。1号艇にA級レーサーが配置されるシード番組だ。本線決着が多いものの、1号艇が敗れて特大万舟が出る可能性を秘める。なお、番組編成の都合で実施されないこともある。

2～6号艇にもA級レーサーが配置されるが、パターンは日替わり。「2号艇がA級」「3号艇がA級」のパターンがそれぞれ約35%で、残りは「2・3号艇がB級で、4～6号艇にA級が1人以上」となる。A級が1号艇だけのパターンは滅多にない。

1号艇シード番組なので、必然的に1コースの成績は良い。3連対率が9割近くあり、舟券には絡む。2コースは1着率・3連対率ともに低めで、3着率は6コースよりも低い。2号艇にA級が入らないパターンが約65%あり、立ち回りの難しい2コースで苦戦していると考えられる。

2コースが苦戦する分、3コースは1着率・3連対率ともに高め。まくりで勝つことが多いため、他のレースとは違った対策が必要。4・5コースはなぜか同じような成績。6コースの3連対率も約3割で、2・3着争いは混迷を極める。

シーモ戦で出やすい出目は1-3＝全だが、いずれも平均値・中央値ともに安い。一方で、2絡みの目に妙味がある。特に1-2-46は平均値・中央値ともに高い。2号艇のオリジナル展示データに色がついていなくても、ターンの雰囲気良ければ狙う価値はある。3-1-6は当たれば中穴が期待できるので、残しておきたい。

**B級の2号艇のターンの良さそうなら
お買い得舟券かも？**



レース番号別の払戻金の傾向

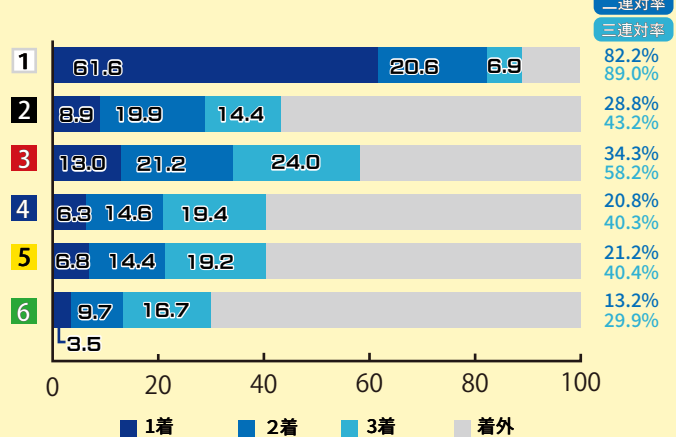
レース	平均値	安め25%	中央値	高め25%	万舟
1R	8,211	1,565	3,160	7,753	39
2R	8,980	1,533	3,600	8,618	43
3R	7,765	1,868	3,750	7,768	41
4R	7,190	1,513	2,885	6,483	37
5R	6,476	1,045	2,270	5,138	21
6R	6,014	1,248	2,625	5,775	31
7R	6,256	1,185	2,130	5,630	30
8R	5,239	898	1,715	4,555	26
9R	5,980	1,005	2,010	5,495	26
10R	5,437	855	1,660	4,603	28
11R	8,356	960	2,005	6,678	38
12R	6,564	1,118	2,195	5,813	31

※ 集計期間：2023年12月1日～2024年11月末

POINT

- ✓ 序盤、特に2・3Rは高配当狙い
- ✓ 本線決着が多いのは8・10R
- ✓ 11Rは安目も高目も出る

シーモ戦のコース別入着率



※ 集計期間：2023年12月1日～2024年11月末

シーモ戦出目の出現率TOP10

出目	回数	出現率	平均値	中央値	回収率
1 3 5	9	6.2%	1,403	1,160	86.4%
1 2 3	8	5.5%	1,345	1,010	73.7%
1 3 4	8	5.5%	1,156	1,075	63.4%
1 2 4	6	4.1%	2,413	2,605	99.2%
1 2 6	6	4.1%	2,955	2,435	121.5%
1 3 2	5	3.4%	1,558	700	53.3%
1 3 6	5	3.4%	1,946	690	66.6%
1 5 3	5	3.4%	1,984	2,200	67.9%
1 6 3	5	3.4%	2,632	2,310	90.0%
3 1 6	5	3.4%	6,144	4,160	210.1%

※ 集計期間：2023年12月1日～2024年11月末

POINT

- ✓ 1号艇はA級だが、他は日替わり
- ✓ 2コースがかなり苦戦、3コース有利
- ✓ 1-2-46に妙味あり！3-1-6は残せ

準優勝戦…安目連発

集計の対象は2023年11月30日～2024年12月12日の計120レース。準優が採用されなかったのはレディースチャレンジカップだけで、4日節でも準優が行われていた。

予選成績上位のレーサーから順に並ぶため、必然的に内側決着が多い。**1-2=3**の出現率が高く、あわせて約**3分の1**を占める。イン以外なら**2・3号艇**が多く、**2-1-全**、**3-1-全**がそれぞれ6回出現。

払戻金の分布は極端な傾向。1,000円未満が4割超、1,000円台が約2割で、あわせて全体の6割を占める。本命に票が偏りやすいため、特大万舟の可能性は秘める。

オススメ出目1 ▶ **1 - 2 = 3** 回収率115.8%

123 出現回数: 24回 払戻金の合計: 13,560円

132 出現回数: 15回 払戻金の合計: 14,220円

123の平均値は565円と衝撃的な数字

オススメ出目2 ▶ **3 - 1 - 全** 回収率201.5%

払戻金の合計…96,710円 万舟2発(2.8万、4万)

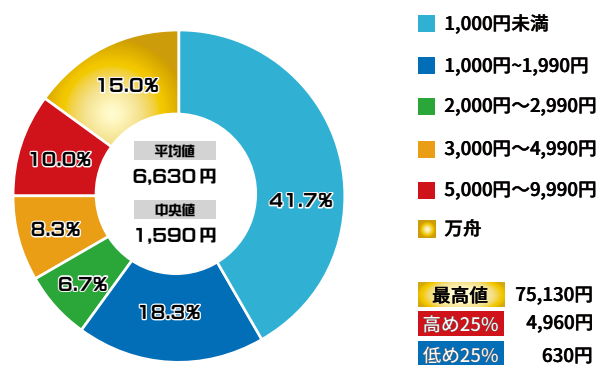
まくり差して出やすい。買いやすい目なので、安くなる可能性アリ。

準優勝戦の枠番別入着回数

枠	1着	2着	3着	着外
1号艇	89	15	7	9
2号艇	12	42	25	41
3号艇	12	32	37	39
4号艇	3	13	24	80
5号艇	4	10	14	92
6号艇	0	8	13	99

※ 準優勝戦集計期間: 2023年11月30日～2024年12月12日 (計40節、準優勝戦は計120レース)

準優勝戦の払戻金の分布



※ 準優勝戦集計期間: 2023年11月30日～2024年12月12日 (計40節、準優勝戦は計120レース)

優勝戦…1,000円台が出やすい

集計期間は2023年12月1日～2024年12月13日で、計41回の優勝戦が行われた。やはり内が有利だが、1号艇は10敗。およそ4回に1回は敗れている。1号艇撃破の回数が多いのは2・4号艇。5号艇の1着は1～3号艇の集団Fのもので参考外。

払戻金の分布は**1,000円台が多めで3分の1以上**。半数以上は2,000円未満のため、大きく増やしたいなら買い目を絞る必要がある。買いたい目、欲しい金額次第では1点勝負になる可能性もあるが、本命の3桁配当連発ではない点は好材料と言える。

準優と比べると、票が分散して特大万舟が出にくい影響で平均値は安い。準優より各レーサーの実力・機力差が小さいため、中央値は準優より高い。

オススメ出目1 ▶ **1 - 2 = 5** 回収率115.8%

払戻金合計は13,270円で、総投資8,200円を軽々上回った。

1レースで200円なので手軽に買える。

オススメ出目2 ▶ **1 - 6 - 全** 回収率201.5%

出現はたったの3回だが、8千円・9千円・2万舟とハイパワー。

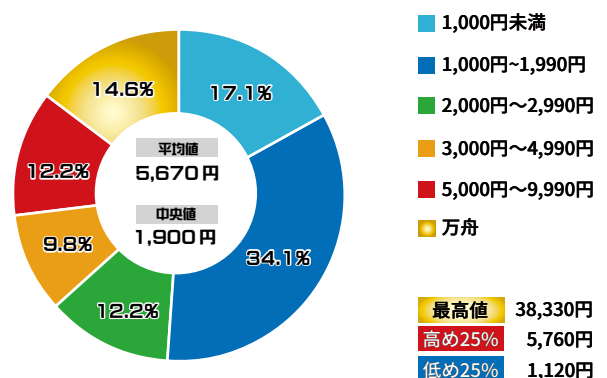
総投資16,400円が39,790円になった。当たれば勝ち!

優勝戦の枠番別入着回数

枠	1着	2着	3着	着外
1号艇	31	5	1	4
2号艇	4	13	7	17
3号艇	1	8	10	22
4号艇	3	4	11	23
5号艇	1	6	8	26
6号艇	1	5	4	31

※ 優勝戦集計期間: 2023年12月1日～2024年12月13日 (計40節、優勝戦は計41レース)

優勝戦の払戻金の分布



※ 優勝戦集計期間: 2023年12月1日～2024年12月13日 (計40節、優勝戦は計41レース)

レース番号別の払戻金の傾向・払戻金の分布

2024年のミッドナイト開催は10節(計47日)実施。3連単払戻金の平均値・中央値ともに全レース集計より高く、いつもより妙味があると言える。

序盤は高配当狙いの時間帯だが、2Rは平均値・中央値が前後のレースに比べ低め。通常のナイター開催では万舟が出やすいが、ミッドナイトの2Rは手堅く当てに行った方が良い。

3・4Rはそれぞれ万舟12発で、出現率は25%超。穴党は見逃せない。6Rの平均値が1万円を超えているが、12万舟が出た影響が大きい。中央値・高め25%は序盤戦より安いため参考外。

11Rは全レース集計よりも極端な数字が出ており、中央値と高め25%の差が大きい。いつも以上に本命に票が集中するが、本命がいなくなれば万舟になって返ってくる。万舟12発は3・4Rと並んでトップタイ。ミッドナイトでも11Rは勝負レースになりそうだ。

12Rは高配当が出にくいいため、リターンを得るには買い目を絞る必要がある。

▼ 出目別払戻金データ TOP6

出目	回数	出現率	平均値	中央値	回収率
1 2 3	42	7.5%	1,231	910	91.9%
1 3 4	42	7.5%	1,468	985	109.5%
1 2 4	28	5.0%	1,619	1,405	80.5%
1 2 5	23	4.1%	2,056	1,480	84.1%
1 3 2	23	4.1%	1,185	1,000	48.5%
1 4 3	21	3.7%	2,188	1,880	81.6%

※ 集計期間: 2024年1月29日～2024年12月5日

コース別入着率・決まり手割合

1コースの1着率は少し下がる。2コースは1着率が2%良くなる代わりに、3着率が4%ほど低下。3連対率は全レース集計より低くなった。着取りに関しては3コースが有利で、こちらの3連対率は全レース集計を上回る。

4コースは1着率が低下。気温の高めの15～17時のレースがないことが影響している。5・6コースは全レース集計と大差なし。

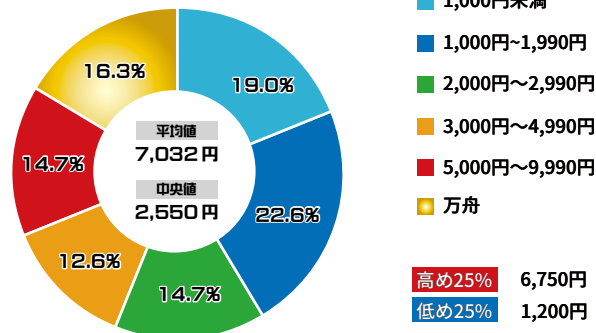
コース別の決まり手割合に関しては全レース集計とあまり変わらなかったのが割愛。如果说えば2・3コースのまくりが通常のナイターよりも決まりにくい。

POINT

- ✓ 通常のナイターより払戻金が高め
- ✓ 2Rを手堅く、3・4Rは高配当狙い!
- ✓ 11Rはいつも以上にオッズが偏る
- ✓ 2コースはいつもよりも残りにくい



ミッドナイトの払戻金の分布

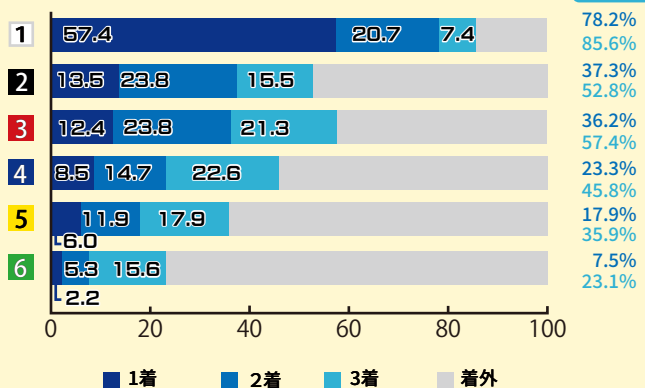


※四捨五入のため100%にはなりません。
※ 集計期間: 2024年1月29日～2024年12月5日

レース	平均値	安め25%	中央値	高め25%	万舟
1R	9,184	1,795	3,420	8,570	10
2R	5,188	1,400	2,530	6,380	6
3R	9,191	1,965	2,850	10,615	12
4R	8,310	2,080	3,120	9,835	12
5R	5,239	1,230	2,450	7,390	4
6R	10,586	1,200	2,440	7,465	9
7R	4,885	1,110	2,520	4,335	6
8R	6,454	925	1,930	5,765	6
9R	5,686	1,093	1,965	5,475	3
10R	6,703	1,005	2,190	6,555	8
11R	8,767	780	1,510	10,260	12
12R	4,159	990	2,470	4,400	4

※ 集計期間: 2024年1月29日～2024年12月5日

コース別入着率



※ 集計期間: 2024年1月29日～2024年12月5日

ミッドナイト最強出目 2024

5 - 2 - 全 ▶ 160.3% 万舟5発(10万舟が2発)

単純計算で総投資225,600円が361,550円になった。
手を出しにくいのでおみくじ感覚でどうぞ。

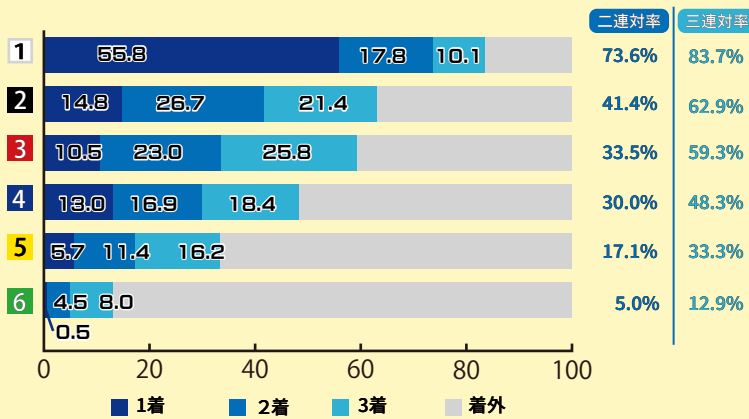
3 - 1 - 全 ▶ 139.1% 万舟8発(4万舟が2発)

比較的買いやすいため、バテて安くなる可能性はある。
316が4万舟2発で払戻金合計は313,910円。

3 - 1 = 6 ▶ 193.9% 万舟4発(8万, 4万が2発)

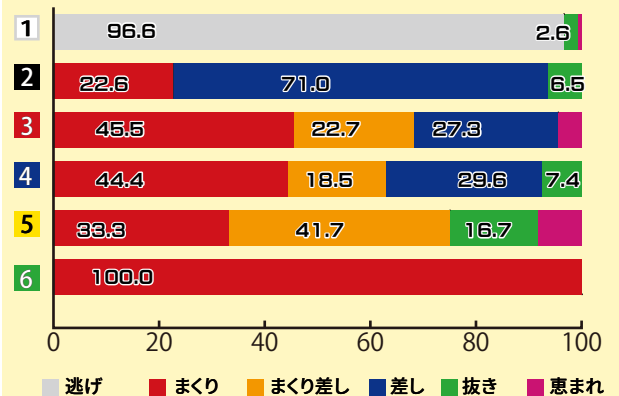
総投資112,800円が218,700円に。購入金額も少なく
パワーも十分だが、316が安くなると361頼みになる。

女子戦のコース別入着率



※ 集計期間：2023年12月1日～2024年12月13日

女子戦コース別決まり手割合



※ 集計期間：2023年12月1日～2024年12月13日

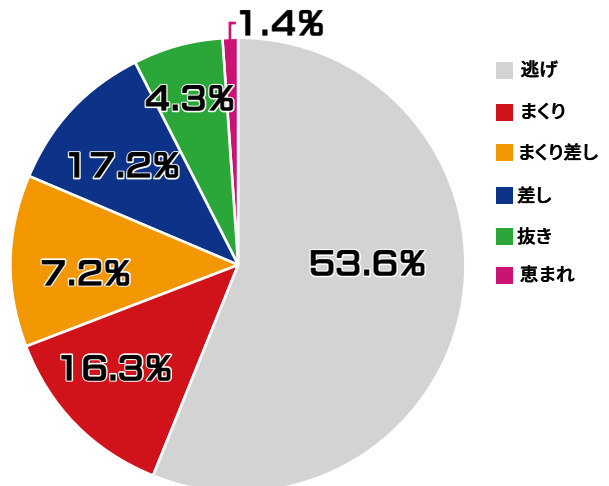
〔入着率・決まり手〕全レース集計と大きく違う傾向

集計期間は2023年12月から2024年12月13日(G3オールレディース)まで。女子戦は期間内に計210レース行われた。

コース別入着率は全レース集計とは違った特徴を持つ。特に2コースは1着率・3連対率ともに激増。同じ顔合わせでのレースになることが多く、実力者が格下を手玉にすることが多いのが一因。その分、インコースの1着率が低下。3コースの1着率も低下している。水面的にまくり差しの方が決まりやすいが、まくり差しを打てる女子レーサーが多くないことが原因とみられる。

女子戦ではスリット隊形がバラつきやすいため、4コースのまくり展開が起りやすい。よって4コース1着率が増加。5コースのまくりの割合が高め。6コースの3連対率は激減。デビューしたての新人が6枠にいたり、5枠でも自主的に外に出ることの影響もあるが、内有利の傾向を考えると切って良さそう。

女子戦決まり手割合



※ 集計期間：2023年12月1日～2024年12月13日

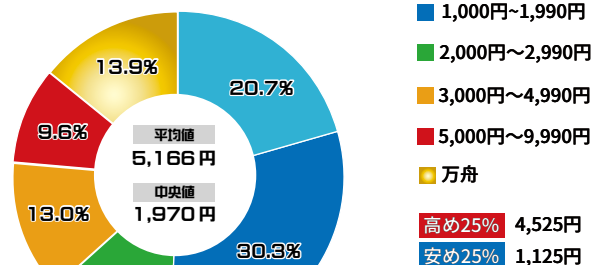
全体安い、特大万舟の可能性アリ！？

女子戦は全体的に安い。女子戦以外のレースと比べると、平均値は約1,800円、中央値は500円安い。全体の半数以上が2,000円未満で、万舟出現率も6分の1を下回っている。期間内の万舟は29発だけで、最高値も6万舟止まり。高配当が出にくいので、絞って当てる方針で挑むとよいだろう。本命に票が偏りやすいので、10倍台の来そうところを狙いつつ高目も絡めていきたい。なお、2023年は特大万舟を連発(16万舟が2発、10万舟、8万舟)していたので、特大万舟の可能性は秘めている。

女子戦の1-2=3は、出現率18.6%(39回)、回収率128.2%でものすごく優秀。123は中央値900円、高め25%が1,160円で全体的に安め。しかし出現率10.6%(22回)のおかげで回収率131.2%を記録した。裏目の132は中央値が1,440円で高め、かつ出現率も8.2%(17回)と高かったことで回収率125.1%となった。

無理やり穴目を狙うなら、推しの女子レーサーを絡めた舟券がオススメ。同じ高配当でも、推しが活躍したレースなら喜びもひとしおだろう。

女子戦三連単の払戻金の分布



【女子戦以外】

平均値	6,959円	中央値	2,470円
高め25%	6,360円	安め25%	1,160円

※ 集計期間：2023年12月1日～2024年12月13日

女子戦のポイント

- ✓ 2コースは勝てるし残る!
- ✓ 4コースの1着も激増!
- ✓ 全体的に安いので絞ろう
- ✓ 女子戦の1-2=3は優秀

今村豊さんが語る！！地元選手紹介

今村イチ推し！

5163 清水愛海 **A1**

遂にA1級！2025 トップルーキーは次なるステージへ



127期では勝率1位をマークした上、修了記念で優勝するなど注目を集めデビューしましたが、やはり当初から非凡なものをもっていただけました。転覆などのアクシデントを恐れていなかったからです。

ハンドルの入れ方やレバー操作が機敏で早いのが特徴ですが、今後はボートを安定させることと接戦時こそ落ち着いて走ることを覚えてほしいと願っています。SGやG1戦線で活躍する姿を楽しみにしています。

清水選手のコース別成績

コース	1着率	3連対率	平均ST
1	57.7	88.5	.184
2	22.9	71.4	.192
3	17.2	69.0	.151
4	12.9	67.7	.175
5	7.7	61.5	.182
6	3.4	27.6	.200
計	19.1	64.0	.181

※ 集計期間：2023年12月1日～2024年11月末

5145 島川海輝 **A1**

安定感光る22歳、目指せ山口のニューリーダー



2020年5月のデビュー（下関）以来、順調に成績を伸ばしている印象です。2024年のV3をはじめ、2025年前期のA1初昇格がそのカタチだと思います。センスがよく、将来性に満ちています。レースは荒っぽいところがなく、あるべきスタイルを作りあげつつあると思います。野球になぞらえると制球力のある投手タイプです。

いずれは、山口支部のニューリーダーになってほしいレーサーのひとりです。

島川選手のコース別成績

コース	1着率	3連対率	平均ST
1	68.9	86.7	.134
2	23.5	70.6	.146
3	10.9	56.5	.132
4	19.2	50.0	.162
5	5.3	52.6	.161
6	0.0	25.0	.188
計	23.1	58.4	.152

※ 集計期間：2023年12月1日～2024年11月末

4361 柳生泰二 **A1**

センター戦で光る進取果敢な攻め。今後の成績向上も期待



持ち味は積極性だと思います。「イケイケドンドン」タイプ。失敗を恐れず思い切って攻めるからこそ、センター戦の舟券貢献度が高いのだと思います。

あとはコースに合わせた戦い方を身につけたらもっと強くなること請け合いです。

例えばインコース。これまでは捲られることを嫌がり握り過ぎてしまうため、差されがちでしたが、これを「捲られることを恐れず、差させないターン」に修正できればもっと成績が上がると思います。

柳生選手のコース別成績

コース	1着率	3連対率	平均ST
1	79.4	90.5	.145
2	22.0	70.7	.147
3	9.3	58.1	.134
4	18.6	72.1	.135
5	18.6	51.2	.138
6	2.4	36.6	.140
計	29.2	65.3	.140

※ 集計期間：2023年12月1日～2024年11月末

【今村豊さんプロフィール】

1981年5月7日のデビュー戦でいきなり勝利を飾ったレジェンドは、2020年9月28日の引退レースまでの39年4ヶ月あまりを第一線で活躍し続けた。デビュー期を除く78期の長きにわたり最上位級（A級またはA1級）をキープし続け、2880勝（8207走）をマーク。優勝はSG7冠とG148Vを含め通算142回を数える。



海響 ドリム ナツク

2025
攻徹
略底

RACE OF SHIMONOSEKI



下関のレース情報は
公式サイトへ！